

貸 借 対 照 表

平成31年 2 月28日現在

単位：百万円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流 動 資 産	17,560	流 動 負 債	18,031
現金及び預金	974	支払手形	403
売掛金	2,173	電子記録債務	6,987
商品	9,913	買掛金	6,927
貯蔵品	41	リース債務	72
前払費用	21	未払金	2,010
繰延税金資産	719	未払法人税等	168
関係会社短期貸付金	1,350	前受金	181
未収入金	254	預り金	595
関係会社預け金	1,993	前受収益	0
その他	118	賞与引当金	573
固 定 資 産	1,133	閉鎖損失引当金	104
有 形 固 定 資 産	785	資産除去債務	6
建物	10	固 定 負 債	247
車両運搬具	0	リース債務	234
器具備品	493	長期預り敷金	12
リース資産	282	負債の部合計	18,279
無 形 固 定 資 産	16	純資産の部	
ソフトウェア	16	株 主 資 本	411
投資その他の資産	331	資 本 金	10
長期前払費用	0	資 本 剰 余 金	2
繰延税金資産	3	資本準備金	2
敷金	327	利 益 剰 余 金	399
		その他利益剰余金	399
		繰越利益剰余金	399
		(うち当期純利益)	(277)
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	3
		繰延ヘッジ損益	3
		純資産の部合計	414
資産の部合計	18,693	負債・純資産の部合計	18,693

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

建物	定額法
その他	定率法

なお、主な耐用年数は以下の通りであります。

建物	3～42年
----	-------

(2) 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員に支給する賞与の引当額として支給見込額に基づき計上しております。

(2) 店舗閉鎖損失引当金

店舗の閉店に伴い発生する損失に備えるため、合理的に見込まれる店舗閉鎖損失見込額を計上しております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。なお、振当処理の要件を満たす為替予約については振当処理を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権・債務

金銭債権	3,357 百万円
金銭債務	732 百万円

損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引	7,858 百万円
営業取引以外の取引	1 百万円

税効果会計に関する注記

繰延税金資産発生 の主な原因は、減損損失、棚卸資産等であります。

関連当事者に関する注記

親会社及び関連会社等

属性	会社等の 名称又は 氏名	議決権等 の所有 (被所有) 割合 (%)	関係内容		取引の 内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
			役員の 兼任等	事業上の 関係				
親会社	株式会社 ミスターマックス・ ホールディングス	(被所有) 直接 100%	役員 4 名	店舗等 賃借 及び 経営指導 の委託	経費等 の立替	603	未払金	732
					資金の貸付	585	関係会社 短期貸付金	1,350
					売上金等 の預け	2,461	未収入金	14
							関係会社 預け金	1,993
					不動産の 賃借	5,907	－	－
					経営指導 の委託	1,774	－	－

(注) 上記の金額のうち、取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

1 株当たり情報に関する注記

1. 1 株当たり純資産額	1,658,695 円
2. 1 株当たり当期純利益	1,110,169 円

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。